

4「オトナの一期一会」開催報告

～(続)みどり知っとこやっこフォーラム 地域団体“人材”交流会～ 「オトナの一期一会」について

地域には町内会などの地縁型組織と、子育てグループなどのテーマ型組織がそれぞれ活動しています。そこで緑区では、地域活動の活性化を目指して『新しい人材を呼び込む!』をテーマに、日々の活動のなかで互いに交流する機会づくりに取り組んできました。

昨年度に行った緑区初の試み「みどり知っとこやっこフォーラム」をふまえ、平成20年度は地域の福祉活動団体、市民活動団体の有志たちに企画段階から入っていただき、次のような活動に取り組んできました。

1. 「意見交換会」から「座談会」へ

<p>(1) 検討</p> <p>4月～7月</p>	<p>第2回開催に向けて企画準備段階から当事者団体との協働を検討。より深い関係につながる交流会を目指して、4月～7月まで議論を重ねました。</p>
<p>(2) 意見交換会</p> <p>第1回 7月29日 第2回 8月28日 第3回 9月24日 第4回 10月10日</p> 	<p>自治会や社協のような地縁型の団体だけでなく、趣味サークル活動などから活動につながっている目的型の活動団体からも出席していただき、基本に立ち返って「なぜ交流が必要なのか」「どのように交流すれば知り合えるのか」について時間をかけて話し合いました。</p> <p>【事務局提案】</p> <p>◎言葉の情報交換だけでなく、お互いが知り合うために、まずは 体験 し、何が必要かを 発信 してみてもどうだろうか</p> <p>◎事業名称「知っとこ」の意味が一見して分かりにくい声もあり …出会いを大切する「オトナの一期一会」として展開していく</p> <p>お互いが知り合うためには、まずそれぞれの活動に参加・体験して話を聞いてくる大切ではないかという意見が出され、そのための「ヒアリングシート」を作成しました。</p> <p>そして実際にヒアリングシートを使ってお互いの活動を体験して来ました。</p> <p>【体験ヒアリング】</p> <p>◎市民活動支援センター生涯学級部会 ⇒ みどり養護学校 ◎ボランティアみほ ⇒ 緑工房 ◎ワーカーズコレクティブくまさん ⇒ みどり養護学校・ボランティアみほ ◎緑区社協 ⇒ MICS(ミックス)・みどり市民活動交流会</p>
<p>(3) 座談会</p> <p>第1回 12月 8日 第2回 2月26日</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の会を知って欲しいし、他の会のことも聞きたい。 ・話しを聞くためには、顔見知りになることが必要。顔見知りになって、そこからつながりが生まれていく。 ・みんなが現状を知る、情報交換を温かい雰囲気のできる場。 ・福祉系活動と市民活動をつなぐ場。 <p>実際にヒアリングを行ってみてわかったことが多かったという感想や、「それぞれの団体を結びつける機会や場所の設定が必要」など、今後の課題が明らかになってきました</p> <p>→ 現状を知る、本音の情報交換ができる場として「一期一会」は必要</p>